

## 第51集の発刊にあたって

今年度は小学校において新学習指導要領が実施され、4月からはいよいよ中学校も完全実施され、新たな学習評価も導入されました。このような中、田川郡教育研究所におきましては、平成18年度より学力向上をキーワードに各教科、領域において様々な研究を行ってきました。依然として学力の厳しい実態は課題としてあるものの、一定の成果も見られ、さらに取り組みの充実を図っているところでもあります。

また、今年度から新学習指導要領の改訂に伴い、子どもたちの学力向上と進路保障を実現するため、基礎・基本となる知識技能を確実に定着させ、知識技能を活用する思考力・判断力・表現力を高める教育実践として「言語活動の充実を図った学習指導と新しい評価の実践研究」をテーマに取り組んできました。

このことを受け、今年度は田川郡教育研究所では「学習指導と評価に関する研究」として各教科等部会からいただきました研究の成果を、研究紀要第51号をしてまとめ、年度末に配布することとしております。今年度、所報や研究紀要等にご執筆いただきました先生方や学校に対しまして心より感謝申し上げる次第であります。

最後になりましたが、当研究所の研究、推進につきまして、日頃よりご支援ご協力を賜りました田川郡町村会並びに田川郡地教委連絡協議会、福岡県教育庁筑豊教育事務所、田川郡小中学校校長会、教頭会に対しまして心より厚く御礼申し上げます。

平成24年3月

田川郡教育研究所 所長 縄田 哲也